

		施策	取組の方向性	主な取組例	主な実施機関 ※上欄は奈良県食育推進会議委員の所属機関	令和6年度取組実績 ※食育推進会議委員の取組には「◎」、それ以外には「○」で記載しています	令和7年度取組内容(予定)
基本方針Ⅰ	生活習慣病の発症と重症化予防	健康的な食生活の普及推進	生涯を通じて、望ましい食習慣を実践するため、栄養バランスに配慮した食事、減塩や野菜の摂取量増加等、健康的な食生活の知識や技術の習得につながるよう、市町村や関係機関、団体と連携して効果的な普及事業の取組を推進。	○「やさしおベジ増し宣言」(主食・主菜・副菜がそろった食事を1日に2回以上とすることを基本に、身体にやさしい塩加減で、野菜を増した食生活を実践すること)の定着にむけた普及啓発	健康推進課・保健所 市町村 栄養士会 食生活改善推進員協議会	○令和7年1月17日～2月14日に第5回私の「やさしおベジ増し宣言」の募集した。募集した宣言内容について、HP等へ掲載し周知を図った。令和6年度実績460名で、30歳代の回答が最も多く、若い世代の回答割合が増加した。(健康推進課) ○15秒程度の啓発動画を作成し、奈良県公式YouTubeやファミリーマート等のデジタルサイネージを通じて情報発信を行った。令和7年6月9日現在9756回再生(10種の動画合計)。(健康推進課) ○減塩ツールをHPへ掲載し、市町村等での活用を促進した。(健康推進課) ○県内のスーパー・マーケット等と協力し啓発イベントを実施。(健康推進課、県保健所) ○令和6年5月31日スーパーおくやま新町店、8月30日にスーパーヤオヒコですが店で田原本町と共催で啓発イベント実施(中和保健所) ○5/31世界禁煙デーイベント時に食育普及月間の取り組みとして、「野菜たっぷり おいしく減塩！」をテーマに、食育体験、パネル展示、げんえもんリーフレット配布を行った。(郡山保健所) ○総合庁舎1階の西側ロビーにて、野菜、塩分の一日の摂取量についてパネル展示を行った。(郡山保健所) ○9月の『食生活改善普及運動』の月間に合わせて中和保健所管内一斉食育推進啓発活動として、管内市町村・スーパー等で食育ポスターの掲示や普及啓発を行った(中和保健所) ○食育の日の普及啓発として、毎月19日に庁内アナウンスと減塩ソングを流した(中和保健所) ◎幼児期～高齢世代を対象にテーマに沿った事業の実施(保育所等食育教室・生活習慣病予防クッキング等)(食生活改善推進員) ◎おやこの食育教室・生涯骨太クッキング・男性のための料理教室・ヘルスサポーター養成事業等の実施(食生活改善推進員) ◎栄養ケア・ステーション事業(栄養士会) 県民の毎日の食・栄養について、支援・指導を行い、健康的な食生活の普及、栄養改善の推進を図った。 ・健診センターの特定保健指導 ・健康づくりや栄養改善・食育に関する講演、 ・県内大学における学生への食支援(奈良女子大学) ・市町村等での健康または食育に関するイベントでの普及啓発(奈良市・大和郡山市) ・高齢者サロンでの健康教育 ・料理教室の講師(田原本町、橿原市、JAならけん 他) 等	○私の「やさしおベジ増し宣言」について、令和7年度より通年で募集し、上期：4月1日～9月30日分、下期：10月1日～3月31日で集約し抽選で粗品を贈呈(カレンダーの予定)。(健康推進課) ○昨年度作成した15秒の健康関係啓発動画「YOJO 1STEP」をイベント等で活用するとともに、希望があった市町村や関係機関へ提供する。(健康推進課) ○近鉄百貨店椿原店との覚書に基づいて、健康的な食事や生活習慣に関する相談・普及啓発を実施する。実施回数は8月から月に一度(8回程度)の予定。(健康推進課) ○減塩ツールをHPへ掲載し、市町村等での活用を促進する。(健康推進課) ○県内のスーパー・マーケット等と協力し啓発イベントを実施予定。(健康推進課、県保健所) ○令和7年5月31日にライフ御所店で御所市と、8月29日にオークワ葛城忍海店で葛城市と共催で啓発イベント実施(中和保健所) ○8/1世界禁煙デーのイベント時に食育普及月間の取り組みとして、天理駅前コプフンの来場者を対象に塩分量を予想する食育体験や、野菜クイズを実施。(郡山保健所) ○総合庁舎1階の西側ロビーにて、野菜、塩分の一日の摂取量についてパネル展示、1皿分の野菜(70g)の量がわかる模型展示を行う。(郡山保健所) ○9月の『食生活改善普及運動』の月間に合わせて中和保健所管内一斉食育推進啓発活動として、管内市町村・スーパー等で食育ポスターの掲示や普及啓発を行う予定(中和保健所) ○食育の日の普及啓発として、毎月19日に庁内アナウンスと減塩ソングを流す(中和保健所) ◎幼児期～高齢世代を対象にテーマに沿った事業(保育所等食育教室・生活習慣病予防クッキング等)(食生活改善推進員) ◎おやこの食育教室・生涯骨太クッキング・男性のための料理教室・ヘルスサポーター養成を通した地域をつなぐ健康プロジェクト事業等(食生活改善推進員) ◎市町村等健康づくり事業への協力(食生活改善推進員) ◎栄養ケア・ステーション事業(栄養士会) 県民の毎日の食・栄養について、直接的にサポートを行い健康的な食生活の普及推進を図る。 ・健診センターの特定保健指導 ・健康づくりや栄養改善・食育に関する講演、 ・県内大学における学生への食支援 ・市町村等の健康または食育に関するイベントでの普及啓発 ・高齢者サロンでの健康教育 ・料理教室の講師 等
				○減塩及び野菜の摂取量増加に関する実践方法の普及啓発		○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を充実	○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している
				○奈良県減塩ツール「高血圧の人のための減塩教室実施マニュアル」等の活用促進		○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している	○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している
				○1日3食、ゆっくりよく噛んで食べる等、適切な食生活習慣に関する普及啓発		○食品販売事業者等に対して、健康的な食生活支援に関する情報提供の実施	○「やさしおベジ増しプロジェクト」において、食品販売事業者等に対する支援を実施(健康推進課)。
				○適正体重の維持に関する普及啓発		○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している	○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している
				○市町村や保険者が行う健診等に合わせ、個別の健康状態に応じた栄養指導を充実	市町村	○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している。	○市町村や保険者が行う健診等に合わせて、個別の健康状態に応じた栄養指導を実施している
	健康寿命の延伸にむけた食育	職場における食育の推進	肥満などの健康課題の多い働き盛り世代に対しては、職場(事業所等)における健康づくりに取り組む事業所への支援を実施。従業員が健康であることは、企業の業績向上につながることから、「健康経営」の推進についても支援し、関係者と連携・協働した取組を推進。	○特定健診の受診促進及び保健指導の利用啓発	全国保険協会奈良支部 全国保険協会奈良支部 健康推進課・保健所 保健所 健康推進課・保健所 県・栄養士会	◎付加健診を含めた特定健診の受診促進と食事・栄養指導を含む保健指導の利用啓発 ◎職場まるごと健康宣言事業所数の増加(1,353事業所(R7.3末時点))	◎付加健診を含めた特定健診の受診促進と食事・栄養指導を含む保健指導の利用啓発 ◎職場まるごと健康宣言事業所数の増加
				○「職場まるごと健康宣言」(健康経営の考え方を取り入れて従業員の健康保持増進を図る)の普及啓発		○「J」世代の健康づくり事業」において、県内の事業所で働く従業員を対象とした健康教室を実施した。令和6年度実績県内17事業所：食生活6か所、歯5か所、運動/ストレッチ6か所(健康推進課・保健所) ○「J」世代の健康づくり事業」において、県内の事業所で働く従業員を対象とした健康教室を実施した。令和6年度実績管内6か所、食生活2か所、歯2か所、運動/ストレッチ2か所(郡山保健所) ◎健康講座の実施(全国保険協会奈良支部)	○「働く人の健康づくり推進サポート事業」において、県内の個別事業所を対象に健康づくりに関する取組の提案及び実行支援を行う。(健康推進課) ◎健康講座の実施(全国保険協会奈良支部)
				○事業所における健康づくりの取組支援		○やさしおベジ増しプロジェクトに参加されている事業所の社員食堂に食育月間ポスターを掲示(吉野保健所) ○令和6年6月25日の特定給食施設等関係職員研修会において、社員食堂等における食環境整備のメリットや企業の食育推進事例集について情報提供した(中和保健所)	○やさしおベジ増しプロジェクトに参加されている事業所の社員食堂に食育月間ポスターを掲示(吉野保健所) ○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)
				○社員食堂等において、健康に配慮したメニューの提供および啓発媒体の掲示		○令和7年度の地域職域連携推進協議会開催に向けて、なら健康長寿基本計画推進戦略会議で設置承認された(健康推進課)。	○地域職域連携推進協議会の開催(健康推進課) ○管内商工会へ聞き取り調査を実施、地域職域連携推進会議を開催(吉野保健所、郡山保健所)
				○地域職域連携推進協議会の開催		◎令和5年度作成のフレイル予防のチラシを活用した介護予防事業等における普及啓発(栄養士会) ◎管内スーパーでの食育イベントを開催。テーマ「減塩・野菜摂取・フレイル予防」スーパー独自に減塩商品のコーナー設置(吉野保健所) ◎食生活改善推進員を対象に「フレイル予防」をテーマに調理実習を実施。(郡山保健所)	○食生活改善推進員連絡協議会吉野支部リーダー研修会でフレイル予防をテーマとした調理実習を実施(吉野保健所)
				○フレイル予防のための食事に関する啓発媒体の作成及び普及啓発		◎市町村事業(通いの場等)、地域高齢者が参集する場において低栄養・フレイル予防に関する講話を、5市11回実施。(栄養士会) ◎市町村実施の保健事業と介護予防の一体的事業、介護予防事業において、フレイル・低栄養予防の取組を実施。(3市町村他)(栄養士会) ◎地域包括支援センターと連携し、災害時の食事支援教室の実施(食生活改善推進員連絡協議会) ○(参考)市町村が主体となった「こども支援地域ネットワーク」の構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行った(令和6年度：訪問市町村：10市町村)。(こども家庭課) H28年度末：こども食堂設置数19箇所・12市町村・小学校区別設置率8.5%(17/201小学校区)→令和6年度末：こども食堂設置数173箇所・28市町村・小学校区別設置率55.1%(103/187小学校区)	◎フレイル・低栄養予防等の啓発媒体を作成し、地域高齢者・介護予防事業関係者等が参集する場において、低栄養・フレイル予防に関する講話を実施。(栄養士会) ◎市町村の保健事業と介護予防の一体的事業および介護予防事業等において、フレイル・低栄養予防の取組を実施。(栄養士会) ◎災害時の食事支援教室・やさしい在宅介護教室(食生活改善推進員連絡協議会) ○(参考)今年度はこどもにとって身近な居場所となり得る、こども食堂の活動を支援するため、以下の事業を実施(こども家庭課) ①奈良こども食堂サポート事業(県コーディネーターによる相談・連携等) ②こども食堂スタートアップ事業(新規開設経費補助) ③こども食堂はぐくみ活動支援事業(利用料無料のこども食堂の運営費等補助) ④こども食堂認証制度事業(安心・安全を確保することも食堂を認証し、補助) ○(参考)市町村に対して、市町村や地域が主体的にこどもの重要な支え手であるこども食堂を普及していくため、自治体や地元の企業、ボランティア団体など地域の多様な主体が参画することも食堂の繁がりを進める交流会やネットワークの構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行う。(こども家庭課)
基本方針Ⅱ	高齢者の健康づくり	フレイル・低栄養予防の推進	高齢者のフレイルや低栄養状態を予防するため、市町村等と連携し、個別支援の他、社会参加を促す等、高齢者が食を楽しむ、地域で元気に生活できるための取り組みを推進。	○地域ケア会議に栄養士が参画し、要支援高齢者等の食生活支援や訪問食事相談を実施	市町村・栄養士会 食生活改善推進員協議会 地域包括支援課 市町村 栄養士会	◎地域ケア会議に参画し、要支援高齢者等の食生活支援、または訪問食事相談の実施。(5市町村 他) (栄養士会) ○令和7年2月21日栄養管理における多職種連携強化支援事業研修会で在宅療養者のフレイル予防に関する講演会を開催した(中和保健所)	◎地域ケア会議に参画し、要支援高齢者等の食生活支援、または訪問食事相談の実施。(栄養士会) ○在宅療養者の栄養管理に関する研修会を開催予定(中和保健所)
				○市町村における地域ケア会議の実施及び支援		○市町村における地域ケア会議の実施への支援を行った(地域包括支援課)	○地域ケア会議に多様な専門職が参画する体制の構築や地域課題の検討等、市町村における自立支援・重度化防止の取組への支援を行う(地域包括支援課)。
				○オーラルフレイルに関する普及啓発		○スーパーの来店者を対象に咬合圧測定、パネル展示やリーフレットを用いたオーラルフレイルの普及啓発を実施。(中和保健所、郡山保健所) ○市町村主催の会議への参加や、健康増進計画・食育推進計画等の歯科口腔分野への個別支援を実施。(中和保健所、吉野保健所) ○令和6年8月8日栄養管理連携強化支援研修会を開催。テーマ「減塩・野菜摂取・フレイル予防」スーパー独自に減塩商品のコーナー設置(吉野保健所) ○管内スーパーでの食育イベントを開催。テーマ「減塩・野菜摂取・フレイル予防」スーパー独自に減塩商品のコーナー設置(吉野保健所) ◎配食弁当やお惣菜を提供する事業者に対し、適切に栄養管理された食事の提供に向けた相談窓口の設置(栄養士会)	○市町村主催の会議への参加や、健康増進計画・食育推進計画等の歯科口腔分野への個別支援を実施(吉野保健所、郡山保健所) ○市町村にアラインで歯周疾患検診の実施体制について助言、歯周疾患検診マニュアル改定について研修会・会議を開催(吉野保健所) ○令和7年5月30日道の駅かつらぎで咬合圧測定、パネル展示やリーフレットを用いたオーラルフレイルの普及啓発を実施した。(中和保健所) ○市町村主催の会議への参加や、健康増進計画・食育推進計画等の歯科口腔分野への個別支援を実施予定。(中和保健所)
				○市町村における歯周疾患検診等の推進		◎2事業者に対し、やさしおベジ増しプロジェクトへの参加に向けて、支援を行った。(栄養士会)	◎事業者に個別指導・支援を行い、適切な食事の提供の販売に繋げる。(栄養士会)
				○食関連事業者等に対する栄養管理等の指導支援		◎まほろばキッチン(ファーマーズマーケット)では、感謝デーなど様々なイベントの機会を活用して、旬の県産野菜の簡単レシピの紹介を実施した。(JAならけん) ◎8月31日「やさいの日」にあわせたイベントについては台風の影響によりイベント開催を中止した。(JAならけん)	◎「やさいの日」や「牛乳の日」など、農畜産物の記念日にあわせて無料配布等による消費拡大に向けたPRIに取り組む。(JAならけん) ◎まほろばキッチンにおいて、様々な店頭、店内イベントを企画し、県産農産物の消費拡大に向けたPR活動に取り組む。(JAならけん) ◎広報紙のリニューアルに伴い、レギュラーコーナーとして、まほろばキッチンで取り扱う県産野菜とそれらを活用したレシピを紹介する。(JAならけん)
				○農産物直売所やスーパー等で、県産農産物PRの取組と併せた野菜摂取に関する普及啓発		◎手作りPOPにより、野菜の効能や季節に合わせた調理法、レシピ等の情報発信を行った。(JAならけん)	◎各売場に設置している手作りPOPを工夫して訴求力を高め、野菜の効能やレシピ等の情報発信を行う。(JAならけん)
	自然に健康になれる食環境づくり	食関連事業者の食育の推進	食関連事業者と連携協働し、「主食・主菜・副菜を組み合わせた弁当」や「美味しく減塩された惣菜」等、健康的な食事を提供販売する取組(やさしおベジ増しプロジェクト)や食品選択の場面において適切な栄養・食生活に関する情報発信を行う等、食や健康に関心の薄い方も含め、誰もが自然に健康になれる食環境づくりを推進。	○商品陳列棚等を利用した食の情報発信	健康推進課・保健所 栄養士会 ならこープ JAならけん ならこープ 保健所	○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。(中和保健所)	○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)
				○配食事業者等に対する栄養管理等の指導支援		○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会を開催。給食施設における衛生管理対策について情報提供。(吉野保健所) ○管内特定給食施設等関係職員研修会を開催。(郡山保健所) ○栄養管理における多職種間連携強化支援研修会を開催。(郡山保健所) ○巡回指導・医療監視を実施。(郡山保健所、中和保健所、吉野保健所) ○特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。その他、電話・窓口での相談に随時対応。(中和保健所)	○特定給食施設等関係職員研修会、個別巡回指導実施。電話・窓口での相談に随時対応(吉野保健所) ○特定給食施設等関係職員研修会を開催。また、特定給食施設等に対して、個別に訪問指導を実施。その他、電話・窓口での相談に随時対応。(郡山保健所) ○特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(6/24)。特定給食施設等に対して、個別に訪問指導を実施。その他、電話・窓口での相談に随時対応(中和保健所)
				○給食施設の管理者、担当者を対象とした栄養管理の向上、食育推進、衛生管理等に関する研修会の開催及び個別指導・支援		○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。(吉野保健所)	○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)
				○給食施設等において、健康に配慮したメニューの提供および啓発媒体の掲示(再掲)		○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。(吉野保健所)	○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)
				○給食施設等において、健康に配慮したメニューの提供および啓発媒体の掲示(再掲)		○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。(吉野保健所)	○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)
				○給食施設等において、健康に配慮したメニューの提供および啓発媒体の掲示(再掲)		○令和6年6月25日特定給食施設等関係職員研修会において、食中毒の現状と予防やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について情報提供。(吉野保健所)	○令和7年6月24日特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理について情報提供(中和保健所)

		施策	取組の方向性	取組の内容	主な取組	主な実施機関 ※主軸は奈良県食育推進会議委員の所属機関	令和6年度取組実績 ※食育推進会議委員の取組には「◎」、それ以外には「○」で記載しています	令和7年度取組内容(予定)
基本方針Ⅱ	次世代の健全な食習慣形成のための食育	健やかな発育、基本的な生活習慣の形成	保育所・幼稚園等における食育の推進	○保育所、認定こども園、幼稚園における発達発育段階に応じた、組織的・継続的・計画的な食育の推進		日本保育協会奈良支部・保育園・こども園・幼稚園等	◎各種研修会などで食育推進を行う(日本保育協会奈良支部)	◎各種研修会などで食育推進を行う(日本保育協会奈良支部)
				○地元食材を利用した給食の提供			◎日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う(日本保育協会奈良支部)	◎日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う(日本保育協会奈良支部)
				○保護者にむけた食に関する情報発信			◎日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う(日本保育協会奈良支部)	◎日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う(日本保育協会奈良支部)
				○ICT等を活用した食育の実践力と指導力を育成するためのプログラムの作成及び普及推進	こども保育課	○奈良っ子はぐくみワークブック「ひとたね」を活用した研修会の実施(動画研修3回、集合研修2回)	○奈良っ子はぐくみワークブック「ひとたね」を活用した研修会を実施予定	
				(その他取組)	こども保育課	○児童福祉施設給食関係者研修会(こどもの発育・発達に応じた食支援:7/2実施) ○事故防止研修会(食物アレルギー:10/16実施)	○児童福祉施設給食関係者研修会(こどもの育ちに応じた日々の食事と食育:7/3実施)	
		小・中学校等における食育の推進	給食と各教科等を関連づけた指導計画の作成と指導の充実を図り、学校教育活動全体で食育を推進。また、子どもを取り巻く社会環境が変化し、栄養の偏りや朝食欠食といった食習慣の乱れ等に起因するやせや肥満の増加等の健康に関する課題の改善にむけた取組支援を実施。	○学校における食に関する指導を組織的・継続的・計画的に実施	小中学校等 体育健康課 奈良県学校給食会	◎「食に関する指導の全体計画」の作成とそれに基づく組織的な食育の推進について県立学校および各市町村教育委員会に周知する。年度末に食育推進状況調査を実施する。(体育健康課・奈良県学校給食会)	◎「食に関する指導の全体計画」の作成とそれに基づく組織的な食育の推進について県立学校および各市町村教育委員会に周知する。年度末に食育推進状況調査を実施する。(体育健康課・奈良県学校給食会)	
			○栄養教諭や学校栄養職員等を対象に食育推進状況調査の結果の共有及び資質向上を図るための研修会の実施	◎栄養教諭・学校栄養職員等を対象とした研修会で、調査結果の共有及び資質向上を図る。(体育健康課・奈良県学校給食会)		◎栄養教諭・学校栄養職員等を対象とした研修会で、調査結果の共有及び資質向上を図る。(体育健康課・奈良県学校給食会)		
			○学校給食を教材とした食に関する指導の充実	◎学校給食を生きた教材と捉え、日々の給食指導や関連する教科及び総合的な学習の時間等を活用し、学校全体での組織的な取組を推進する。(体育健康課・奈良県学校給食会)		◎学校給食を生きた教材と捉え、日々の給食指導や関連する教科及び総合的な学習の時間等を活用し、学校全体での組織的な取組を推進する。(体育健康課・奈良県学校給食会)		
			○学校給食における地産地消の推進	◎6月、11月に実施する「地場産物等実態調査」にて活用状況を把握し、更なる活用の推進を図る。(体育健康課・奈良県学校給食会)		◎6月、11月に実施する「地場産物等実態調査」にて活用状況を把握し、更なる活用の推進を図る。(体育健康課・奈良県学校給食会)		
			子育て家庭・地域における食育の推進	子どもが望ましい生活リズムや食事のマナー等を身につけられるよう、日常生活の基盤となる家庭における実践を支援するための取り組みを地域の関係機関や団体と連携推進。		○妊産婦・乳幼児の栄養指導を実施	市町村	○妊産婦・乳幼児の栄養指導を実施。
○保護者にむけた食育の情報発信	PTA協議会	◎保護者にむけた食育の情報発信			◎保護者にむけた食育の情報発信			
○親子が地域の人とつながる居場所、地域の子育て支援活動の場となるこども食堂の普及	こども食堂ネットワーク こども家庭課	◎①こども食堂の活動状況調査を実施(令和7年2月)(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ⇒会食型の活動が広がっていること、地域住民等とのつながる場としての認識が得られてきたことが調査結果より見えてきた。 ◎②こども食堂ネットワーク会員総会を実施(令和6年4月)(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ⇒各団体活動の情報交換をはじめ、これからの活動を考える機会となるよう実施した。 ○市町村が主体となった「こども支援地域ネットワーク」の構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行った(令和6年度:訪問市町村:10市町村)。(こども家庭課) H28年度末:こども食堂設置数19箇所・12市町村・小学校区別設置率8.5%(17/201小学校区)→令和6年度末:こども食堂設置数173箇所・28市町村・小学校区別設置率55.1%(103/187小学校区)			◎県内で多様な活動実践(会食型、配食型、食材配付型など)を展開しているこども食堂の豊かな取組を広く周知・啓発を行う。(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ○今年度はこどもにとって身近な居場所となり得る、こども食堂の活動を支援するため、以下の事業を実施(こども家庭課) ①奈良こども食堂サポート事業(県コーディネーターによる相談・連携等) ②こども食堂スタートアップ事業(新規開設経費補助) ③こども食堂はぐくみ活動支援事業(利用料無料のこども食堂の運営費等補助) ④こども食堂認証制度事業(安心・安全を確保するこども食堂を認証し、補助) ○市町村に対して、市町村や地域が主体的にこどもの重要な支え手であるこども食堂を普及していくため、自治体や地元の企業、ボランティア団体など地域の多様な主体が参画するこども食堂の繋がりを進める交流会やネットワークの構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行う。(こども家庭課)			
健康的な食生活の定着と実践	若い世代に対する取組の推進	若い世代は健康や食に関心の薄い方が多く、朝食の欠食や栄養バランスのとれた食事をとることが少ない等の問題があり、女性についてはやせが大きな問題であることから、特性やライフスタイル、ニーズに合わせた情報等を効果的に発信できる機会を増やす取組を推進。	○若い世代の関心事を切り口とした食に関する情報発信	健康推進課 ヘルスチーム奈良(食育活動を行う管理栄養士養成施設学生によるサークル)	○(再掲)15秒程度の啓発動画を作成し、奈良県公式YouTubeやファミリーマート等のデジタルサイネージを通じて情報発信を行った。令和7年6月9日現在9756回再生(10種の動画合計)(健康推進課) ○ヘルスチーム奈良、イオンリテール株式会社との協同による弁当販売事業を実施した。10月16日～10月29日に各大学が考案した健康や栄養面に配慮した弁当を近畿府県のイオン・イオンスタイル85店舗で販売し、販売促進につながる啓発を行った。大和郡山フェア期間中1,185食販売(健康推進課、ヘルスチーム奈良)	○(再掲)昨年度作成した15秒の健康関係啓発動画「YOJO 1STEP」をイベント等で活用するとともに、希望があった市町村や関係機関へ提供する。(健康推進課) ○ヘルスチーム奈良、イオンリテール株式会社との協同による弁当販売事業を実施。10月15日～10月28日(予定)に各大学が考案した健康や栄養面に配慮した弁当を販売する取組を行う。(健康推進課、ヘルスチーム奈良)		
			○SNS等のデジタルツールを活用した、健全な栄養・食生活の実践に役立つ情報提供					
			○大学生による食育活動を支援					
			その他取組	中央卸売市場	○ならいちばのキッチン料理教室を2回開催(9/28、12/21)。	○ならいちばのキッチン料理教室(7/5,9/27,12/20実施予定)。		

		施策	取組の方向性	取組の内容	主な取組	主な実施機関 ※主軸は奈良県食育推進会議委員の所属機関	令和6年度取組実績 ※食育推進会議委員の取組には「◎」、それ以外には「○」で記載しています	令和7年度取組内容（予定）
基本方針Ⅲ	奈良の食の魅力向上のための食育	奈良の食の理解と実践	地産地消の推進	直売所の魅力向上を図る整備促進や消費者への情報発信に取り組み、生産者をはじめ流通関係者、食品事業者など関係者と連携し地場産物の利用を促進、「奈良県豊かな食と農の振興計画」とも調和を図りながら取り組みを進める。	○「地の味・土の香」（地産地消を進めるために県と連携協定を締結した直売所）の店舗情報をホームページに掲載	豊かな食と農の振興課	○「地の味 土の香」の店舗情報をホームページに掲載。	○「地の味 土の香」の店舗情報をホームページに掲載。
					○「おいしい奈良産協力店」の認定とホームページへの掲載		○掲載を継続。	○掲載を継続。
					○学校給食における地産地消の推進（再掲）	体育健康課 奈良県学校給食会	◎（再掲）6月、11月に実施する「地場産物等実態調査」にて活用状況を把握し、更なる活用の推進を図る。（体育健康課・奈良県学校給食会）	◎（再掲）6月、11月に実施する「地場産物等実態調査」にて活用状況を把握し、更なる活用の推進を図る。（体育健康課・奈良県学校給食会）
					○農産物直売所やスーパー等で、県産農産物PRの取組と併せた野菜摂取に関する普及啓発（再掲）	JAならけん ならコープ	◎まほろばキッチン（ファーマーズマーケット）では、感謝デーなど様々なイベントの機会を活用して、旬の県産野菜の簡単レシピの紹介を実施した。（JAならけん） ◎8月31日「やさいの日」にあわせたイベントについては台風の影響によりイベント開催を中止した。（JAならけん） ◎各支店の女性部活動において、県産の大豆を使用した味噌づくりや梅干しづくりなどの地元農産物の消費拡大に取り組んだ。（JAならけん） ◎女性部に手作り味噌を使用して奈良マロンに豚汁のブースを出展し、県産農産物のPRを行った。（JAならけん）	◎「やさいの日」や「牛乳の日」など、農畜産物の記念日にあわせて無料配布等による消費拡大に向けたPRに取り組む。（JAならけん） ◎まほろばキッチンにおいて、様々な店頭、店内イベントを企画し、県産農産物の消費拡大に向けたPR活動に取り組む。（JAならけん） ◎広報誌のリニューアルに伴い、レギュラーコーナーとして、まほろばキッチンで取り扱う県産野菜とそれらを活用したレシピを紹介する。（JAならけん）
					○県産食材の情報や県産食材を味わえる県内飲食店等の情報をWebサイト「奈良コレ」で発信	豊かな食と農の振興課	○県産食材や県内飲食店等の情報発信を継続	○県産食材や県内飲食店等の情報発信を継続
			食文化（郷土食）の継承	奈良県の食文化や郷土料理について、県民の理解を促進し、次世代へ継承していくために広報媒体を通じた情報提供や地域での料理教室の実施、保育所や学校等の給食において、郷土料理を取り入れた献立を提供する。	○保育所給食や学校給食において郷土料理を取り入れた献立の実施	日本保育協会奈良支部・保育園・こども園・幼稚園等	○各研修会において、栄養教諭等に郷土料理や伝統料理に係る目標を周知するとともに、年度末に食育推進状況調査を実施し取組の進捗を把握する。（小中学校等、体育健康課） ◎（再掲）日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う（日本保育協会奈良支部）	○各研修会において、栄養教諭等に郷土料理や伝統料理に係る目標を周知するとともに、年度末に食育推進状況調査を実施し取組の進捗を把握する。（小中学校等、体育健康課） ◎（再掲）日本保育協会会員に向けてパンフレット等情報発信を行う（日本保育協会奈良支部）
					○学校給食献立コンテストの実施（栄養価・減塩・地場産物・郷土愛・季節感等を審査）	体育健康課 奈良県学校給食会	◎奈良県学校給食栄養研究会と連携し、学校給食献立コンテストを実施する。（体育健康課・奈良県学校給食会）	◎奈良県学校給食栄養研究会と連携し、学校給食献立コンテストを実施する。（体育健康課・奈良県学校給食会）
					ONAFIC附属セミナーハウスや、なら歴史芸術文化村交流にぎわい棟での食と農の情報発信	豊かな食と農の振興課	○奈良の食文化や郷土料理等について、歴史等を交えて紹介する子ども料理教室を開催。	なし
					○県産食材や食文化（郷土食）の情報をホームページに掲載		○県産食材等の特徴や歴史等を紹介するホームページ「奈良コレ」や、「奈良の食文化」ホームページで情報発信	○県産食材等の特徴や歴史等を紹介するホームページ「奈良コレ」や、「奈良の食文化」ホームページで情報発信
					○大和牛のブランド力強化、大和肉鶏の生産性の向上	畜産課	○大和牛については、肥育期間延長による高品質な大和牛の生産に対する支援を実施。 ○大和肉鶏については、損耗行動を防止することによる生産品質強化検討試験を実施。	○大和牛については、肥育期間延長による高品質な大和牛の生産に対する支援を実施。 ○大和肉鶏については、損耗行動を防止することによる生産品質強化検討試験を実施。
					○郷土料理や伝統料理を取り入れた地域の料理教室や体験活動の実施	食生活改善推進協議会 JAならけん	◎県内3地区において、郷土・伝統料理教室の実施（食生活改善推進員協議会） ◎各支店の女性部活動において、奈良県の伝統料理の柿の葉寿司や朴葉寿司、半夏生餅（小麦餅）作りに取り組み、JAグループが出版する全国誌「家の光」への記事掲載により、奈良県の食の魅力のPRを行った。（JAならけん）	◎郷土・伝統料理教室（食生活改善推進員協議会） ◎各支店の女性部活動や協同活動の取組みにおいて、地元食材などを活用した郷土料理等を学ぶ活動を企画し、地域に根ざした伝統的な食文化の継承に取り組む。（JAならけん）
				その他取組		中央卸売市場	○（再掲）ならいちばのキッチン料理教室を2回開催（9/28、12/21）	○（再掲）ならいちばのキッチン料理教室（7/5,9/27,12/20実施予定）

		施策	取組の方向性	取組の内容	主な取組	主な実施機関 ※主幹は奈良県食育推進会議委員の所属機関	令和6年度取組実績 ※食育推進会議委員の取組には「◎」、それ以外には「○」で記載しています	令和7年度取組内容(予定)
基本方針Ⅳ	食を支える環境づくり	食育推進のための体制整備	食の担い手の育成と活動支援	地域特性を踏まえ総合かつ計画的に食育を推進するために、市町村管理栄養士・栄養士の配置促進及び資質向上を図る。また、食生活改善推進員協議会をはじめとする多種多様な地域の関係団体の活動を支援する。	○市町村行政栄養士等の配置促進および資質向上	健康推進課・保健所	○市町村新任期の栄養士を対象に年間3回集合研修を実施し、保健所により個別支援を随時実施した(健康推進課・県保健所)。 ○保健所管内市町村の栄養業務を担当する栄養士を対象に連絡会を開催(吉野保健所)。 ○市町村栄養士等のスキルアップ研修会を国民健康・栄養調査をテーマに開催した(中和保健所)。	○新任期を含めた市町村栄養士を対象に研修を実施する(健康推進課・県保健所)。 ○保健所管内市町村の栄養業務を担当する栄養士を対象に食育推進リーダースキルアップ研修会、食育担当者会議を開催(郡山保健所、吉野保健所)。 ○市町村栄養士等のスキルアップ研修会を国民健康・栄養調査をテーマに開催予定(中和保健所)。
					○食生活改善推進員や食育ボランティア等の活動支援	市町村	○食生活改善推進員や食育ボランティア等の活動支援(市町村)。 ○令和6年8月20日に災害時の食支援をテーマに食育ボランティアスキルアップ研修会を実施した(中和保健所)。	○食生活改善推進員や食育ボランティア等の活動支援(市町村)。 ○令和6年8月28日にフレイル予防をテーマに食育ボランティアスキルアップ研修会を実施予定(中和保健所)。
					○なら食と農の魅力創造国際大学の運営	豊かな食と農の振興課	○なら食と農の魅力創造国際大学の運営。	○なら食と農の魅力創造国際大学の運営。
			市町村における食育の推進	市町村が食育推進計画の目標達成を目指した効果的な取組が推進できるよう支援。	○市町村食育推進計画や健康増進計画に基づく取組の推進	市町村	○市町村食育推進計画や健康増進計画に基づく取組の推進。	○市町村食育推進計画や健康増進計画に基づく取組の推進。
					○市町村主体による栄養バランスのとれた食事、減塩、野菜の摂取量増加に関する取組の実施支援	健康推進課・保健所	○市町村主催の会議への参加や、健康増進計画・食育推進計画等へ個別支援を実施した(県保健所)。	○市町村主催の会議への参加や、健康増進計画・食育推進計画等へ個別支援を実施する(県保健所)。
					○奈良県食育推進会議や保健所食育ネットワーク会議において、関係者と県の取組を相互に共有し、連携協働を推進	健康推進課・保健所	○奈良県食育推進会議を開催した(令和6年8月3日)(健康推進課)。 ○食育推進会議を通じて、食育関係団体の連携協働を推進した(健康推進課)。 ○令和7年2月28日管内食育担当者会議を開催した(中和保健所)	○奈良県食育推進会議の開催(健康推進課)。 ○食育推進会議を通じて、食育関係団体の連携協働を推進する(健康推進課)。 ○管内食育担当者会議の開催予定(中和保健所)
		社会情勢の変化に対応した食育	多様な主体による食育の推進	食育に係わる多様な関係者が、その特性や能力をいかし、主体的に、かつ互いに連携・協働して、多様な取り組みを推進。			◎①自治体域への出前講座や広報紙への啓発記事掲載など、こども食堂活動の周知を行う。(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ◎②開設希望者への面談等を通じた相談対応を実施した。(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ○(再掲)市町村が主体となった「こども支援地域ネットワーク」の構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行った(令和6年度:訪問市町村:10市町村)。(こども家庭課) H28年度末:こども食堂設置数19箇所・12市町村・小学校区別設置率8.5%(17/201小学校区)→令和6年度末:こども食堂設置数173箇所・28市町村・小学校区別設置率55.1%(103/187小学校区)	◎県事業である「奈良こども食堂サポート事業」と協働しながら、子ども食堂活動の魅力を伝えるとともに、地域交流。(こども食堂ネットワーク:奈良県社会福祉協議会) ○(再掲)今年度はこどもにとって身近な居場所となり得る、こども食堂の活動を支援するため、以下の事業を実施(こども家庭課) ①奈良こども食堂サポート事業(県コーディネーターによる相談・連携等) ②こども食堂スタートアップ事業(新規開設経費補助) ③こども食堂はぐくみ活動支援事業(利用料無料のこども食堂の運営費等補助) ④こども食堂認証制度事業(安心・安全を確保するこども食堂を認証し、補助) ○(再掲)市町村に対して、市町村や地域が主体的にこどもの重要な支え手であるこども食堂を普及していくため、自治体や地元の企業、ボランティア団体など地域の多様な主体が参画することも食堂の繋がりを進める交流会やネットワークの構築を検討してもらうよう、引き続き市町村に訪問して働きかけを行う。(こども家庭課)
					○食品ロス削減の必要性について県民の理解を高め、実践に結びつける啓発を実施		○食品ロス削減の必要性について県民の理解を高め、実践に結びつける啓発を実施。	○食品ロス削減の必要性について県民の理解を高め、実践に結びつける啓発を実施。
				消費者、事業者、行政などあらゆる主体が食品ロス削減に対する意識を高め、実践の結びつけていくため、食品ロスによる影響や、食品ロス削減の具体的な取り組み例などの周知や理解を図る。	○「奈良県食品ロスポータルサイト」による情報発信		○「奈良県食品ロスポータルサイト」による情報発信。	○「奈良県食品ロスポータルサイト」による情報発信。
					○未利用の農産物をこども食堂に提供	豊かな食と農の振興課	○未利用の農産物をこども食堂に提供。	○未利用の農産物をこども食堂に提供。
					○フードバンク活動を行う団体の取組を支援		○フードバンク活動を行う団体の取組を支援。	○フードバンク活動を行う団体の取組を支援。
					○消費者庁食品ロス削減推進サポーター育成講座の受講推進		○消費者庁食品ロス削減推進サポーター育成講座の受講推進。	○消費者庁食品ロス削減推進サポーター育成講座の受講推進。
			食の安全安心の取組推進		○食品安全・安心懇話会の開催		○食品安全・安心懇話会を2回開催した。(令和6年9月6日に対面開催および令和7年2月4日に書面開催で実施)	○食品安全・安心懇話会を2回開催する。
				県民が食品の安全性に関する正しい知識と理解を深め、自らの判断で冷静に選択できるよう、「食の安全安心推進計画」と連携して、食品の安全性や「食と環境」に関する情報提供及び普及啓発を推進。	○なら食に関するリスクコミュニケーションの開催	薬務・衛生課	○なら食に関するリスクコミュニケーションを開催した。(令和7年3月12日に「食品安全と健康食品～健康食品のリスクを考える～」を実施。)	○なら食に関するリスクコミュニケーションを開催する。
					○「食品衛生監視指導計画」に基づく監視指導及び収去(抜き取り)検査		○「食品衛生監視指導計画」に基づき監視指導及び収去(抜き取り)検査を実施した。7月～8月及び12月には一斉取締を実施した。	○「食品衛生監視指導計画」に基づき監視指導及び収去(抜き取り)検査を実施する。7月～8月及び12月には一斉取締を実施する。
			デジタル化に対応した食育の推進		○環境負荷を低減した農産物の生産と消費を促進	農業水産振興課 ならコープ	○環境負荷低減事業活動実施計画の認定を推進するとともに、「奈良県の環境にやさしい農業シンボルマーク」表示制度の運用を通じて消費拡大を図る(農業水産振興課)。	○環境負荷低減事業活動実施計画の認定を推進するとともに、「奈良県の環境にやさしい農業シンボルマーク」表示制度の運用を通じて消費拡大を図る(農業水産振興課)。
				デジタル技術の活用による情報発信等の取り組みを推進します。	○デジタル技術を活用した食育活動の展開	健康推進課・保健所 市町村	○(再掲)15秒程度の啓発動画を作成し、奈良県公式YouTubeやファミリーマート等のデジタルサイネージを通じて情報発信を行った。令和7年6月9日現在9756回再生(10種の動画合計)(健康推進課)	○(再掲)昨年度作成した15秒の健康関係啓発動画「YOJO 1STEP」をイベント等で活用するとともに、希望があった市町村や関係機関へ提供する。(健康推進課) ○6/2開催の世界禁煙デーイベント時に昨年度作成した15秒の健康関係啓発動画「YOJO 1STEP」を活用。(郡山保健所)
					○IoT等を活用した食育の実践力と指導力を育成するためのプログラムの作成及び普及推進(再掲)	こども保育課	○(再掲)奈良っ子はぐくみワークブック「ひとたね」を活用した研修会の実施(動画研修3回、集合研修2回)。	○(再掲)奈良っ子はぐくみワークブック「ひとたね」を活用した研修会を実施予定。
			災害時の備えの推進		○自分や家族の健康状態にあった食べ物や飲料水等の備蓄の促進、非常時にも応用できる調理技術の習得について普及啓発	栄養士会 食生活改善推進協議会	◎県および奈良市合同防災総合訓練において、バッククッキングの実演および災害時備蓄食品の展示等を行い災害時の食の備えの普及啓発を実施。(栄養士会)。 ◎家庭での備蓄食および災害時の栄養、バッククッキング等について講演を行い災害時の食事に関する普及活動を実施(栄養士会)。 ◎地域包括支援センターと連携し、災害時の食事支援教室の実施(食生活改善推進員協議会)。 ○令和6年8月20日に災害時の食支援をテーマに食育ボランティアスキルアップ研修会を実施した(中和保健所)。	◎県および三宅町合同防災総合訓練において、空き缶炊飯やバッククッキングの実演および災害時備蓄食品の展示等を行い災害時の食の備えの普及啓発(栄養士会)。 ◎各種機関・団体からの依頼によるバッククッキング・空き缶炊飯および災害時の食事に関する講演等による普及活動(栄養士会)。
				家族の健康状態にあった食べ物や飲料水等の備蓄の促進、非常時にも応用できる調理技術の習得について、普及啓発を図る。	○給食施設における災害時対応マニュアルの作成及び備蓄食の整備	保健所	○(再掲)8/8に特定給食施設等関係職員研修会を開催。給食施設の災害対策について情報提供し、災害発生時の対応についてグループワークを行った。(吉野保健所) ○「特定給食施設における災害対策」をテーマに管内特定給食施設等関係職員研修会を開催。「特定給食施設における災害時の栄養・食生活支援に関する実態調査」を実施し、調査結果を研修会で情報提供する。(郡山保健所) ○特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理報告書から保健所管内のマニュアル作成状況・備蓄状況をまとめ、情報提供。給食施設における栄養管理の手引きのマニュアルの記載項目例も併せて情報提供。(中和保健所) ○令和6年6月25日に特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理報告書から保健所管内のマニュアル作成状況・備蓄状況をまとめ、情報提供した。また、給食施設における栄養管理の手引きのマニュアルにある記載項目例も併せて情報提供した。(中和保健所)	○特定給食施設等関係職員研修会で栄養管理報告書から、災害時対応マニュアルの作成状況等の災害対策状況について情報提供(吉野保健所) ○管内特定給食施設等関係職員研修会において、「給食施設における栄養管理の手引き」の中の危機管理体制の整備に該当するページで、新たに追加した様式(非常用献立等)について情報提供する。(郡山保健所) ○特定給食施設等関係職員研修会において、栄養管理・衛生管理についてや給食施設における栄養管理の手引きのマニュアルの記載項目例も併せて情報提供(6/24)。(中和保健所)